

心癒やす柔らかな音色

児童ら絵付け 素焼きの風鈴ずらり

の 豊橋市
橋ら 豊さ

豊橋市障害者福祉
会館（さくらピア）
で現在、「七夕 風
鈴まつり」が開かれ
ている。館内につる
した素焼きの風鈴2
70個が空調に揺
れ、館内に優しく涼
しい音を響かせる。

小学校の特別支援
学級を中心とする
児童たち、近隣住民
や同館利用者、ボ
イスカウトらが絵付
けた風鈴を、館内
に張られたヒモいっ
ぱいに飾り付けてい
る。

5年前から続く地
域交流行事。同館利
用者をはじめ、地元
の向山・八町・旭各

風鈴は絵の具や色
鉛筆、ペンなどで各
人が自由に彩色、「幸
せになりたい」など
の願い事を書いた短
冊を付けた。ガラス
や金属とは違う、素
焼きならではの柔ら
かな音色が、来館者
の心を癒やす。
展示は10日夜まで
で、現在も同館で素
焼き風鈴を販売中
（1個200円）。



館内で揺れる270個の風鈴―さくらピアで

ライフ」として、ソ
プラノ歌手・小杉由
子さん（うたごえ教
室講師）のステージ
も予定している。入

場無料・申し込み不
要。問い合わせはさ
くらピア（05332
・53・3153）へ。
（田中博子）

平成28年7月6日（水）

東愛知新聞